

平成31年3月5日

只見町議会議長 齋藤 邦夫 様

広報広聴常任委員会
委員長 目黒 仁也

広報広聴常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 調査事項

- (1) 議会広報広聴の充実に関する調査
- (2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (3) 議会だよりの編集及び発行に関する調査
- (4) 議会の開かれた情報発信の調査研究

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 議会だよりの編集及び発行に関する調査
議会報告会並びに一般会議に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 平成30年12月13日、12月17日、12月21日、
平成31年1月9日、1月21日、2月22日、2月24日、
2月28日
- (4) 出席委員 目黒仁也委員長、目黒道人副委員長、藤田力委員、
大塚純一郎委員、山岸国夫委員、鈴木好行委員

3. 具体的な取り組み内容

(1) 調査等経過

- 12月13日、17日、21日 議会だより154号の編集内容について検討協議
- 1月 9日 議会だより154号の素案原稿について検討協議
- 1月21日 議会だより154号の最終校正
- 2月 1日 議会だより154号発行
- 2月22日 一般会議の実施内容について協議
- 2月24日 一般会議実施
- 2月28日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ作成
- 3月 1日 議会の日程や一般質問の内容周知のためのチラシ発行

(2) 議会報告会並びに一般会議に関する調査

明和自治振興会から一般会議の申し出があり、議会運営委員会及び当委員会で内容を検討し、2月24日に開催した。テーマは、現在集落や地域の中で起きている課題を住民の話し合いで取りまとめられた15項目ほどに及んだが、人口減少に歯止めがかからない現状、一人暮らし世帯、空き家、遊休農地、住宅の促進、更には、朝日診療所のスタッフ不足への不安など、生活上の多くの心配ごとを聞く機会となった。

また、交流人口対策など今後に向けた前向きな意見も寄せられている。一般会議は、住民側から議会への「住民参加」の機会を設けたものであるが、地域課題は年々山積しており、今後更にどうしたら住民の声に向き合っていけるか、これから始まる議会政策研究会などを通じて対策に向けた検討を重ねていく。

以上